

令和5年度全道ホームヘルプサービス研究発表会 事例発表募集要領

1 目的

道内の訪問介護事業所において、総合的・実践的におこなわれている諸活動について、広く関係者が集い、研究・討議することにより、在宅福祉の向上と職員の専門職としての意識醸成を図ることを目的として実施します。

2 開催方法

ハイブリット開催（当日会場参加またはオンデマンド動画配信（録画配信））

※オンデマンド配信とは、会場参加の事例発表を収録し、一定期間参加者が視聴できる形式です。

3 開催日程・会場

会場参加	令和5年7月27日（木）～28日（金）
	札幌市／かでの2.7 4階大会議室 （中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル）
オンデマンド動画配信	令和5年8月中旬～9月中旬まで約1ヶ月配信

4 研究発表会プログラム概略（予定）

会場参加	7月27日（木） 13:00～受付・発表者打合せ 13:30～研究発表会（記念講演、事例発表） 16:30～総会
	7月28日（金） 9:30～研究発表会（事例発表） 11:15～ " （表彰式／会長賞等発表）
オンデマンド動画配信	研究発表会で実施した記念講演、事例発表、表彰式

5 発表対象者

道内訪問介護事業所に勤務する職員で、

当日会場で発表ができ、オンデマンド動画配信用の収録を了解する方

- ・当日は発表者の他、パソコン操作者も含め複数名による発表を可とします。
- ・発表者・操作者の旅費については、代表1名の方のみ本会旅費規程に基づき支給いたしますが、原則として大会全日程（2日間）に出席された方を支給対象といたします。
なお、代表の方以外の旅費については各自負担していただきますようお願いいたします。
- ・発表者・操作者の本研究発表会参加費（会員3,000円・非会員6,000円）については、全員無料といたします。

6 発表時間

15分（発表後、質疑応答時間5分。合計20分）

※発表順（時間）については、後日、応募者へお知らせします。

7 応募について

同一事業所内でも様々な取り組みがあることから1事業所複数発表の応募も受け付けます。

なお、応募多数の場合、発表をお断りする場合があります。

8 提出物について

(1) 応募用紙

別紙応募用紙により、E-mailもしくはFAXにて事務局宛にお送りください。

なお、発表者等の氏名とテーマを開催要綱に掲載しますので、発表テーマについては発表決定後に変更とならないようにご留意ください。

(2) 発表原稿データ

①発表原稿

- ・発表原稿については、当日配布する研究発表会資料に掲載します。
- ・文字原稿（ワードファイル）の場合は、A4判（1行40文字×45行程度）横書きにて5ページ程度（資料等を含む）、パワーポイントの場合は、30スライド以下といたします。

②発表原稿データ作成上の注意事項

- ・発表会当日は事務局で用意したパソコンを使用いただきます。発表者がお持ち込みになったパソコンでの対応はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・事前に事務局で動作を確認いたします。データはE-mailにてお送りください。
- ・動画データやパワーポイント埋め込み型の動画を作成される場合は、事前にご相談ください。

9 提出締切日等

(1) 「応募用紙」 6月12日（月）【厳守】

⇒E-mail を用い(d-homehelp@dosyakyo.or.jp)あてに送信
もしくはFAX を用い（011-271-3956）あてに送信

(2) 「発表原稿データ」 7月 3日（月）【厳守】

⇒E-mail を用い(d-homehelp@dosyakyo.or.jp)あてに送信

10 その他

(1) 事例発表の内容

発表内容については、各事業所の事業の取り組みに関するものであれば、特に制限を設けません。
なお、以下の内容例を参考にしてください。

<p>【参 考】</p> <p>（事例発表内容）</p> <ul style="list-style-type: none">○ヘルパーをやっていてよかったと思えた事例報告○困った利用者さんに対応した事例報告○事業所で新たに取り組んだ事例報告○解決には至らなかったが事業所として取り組んだ事例報告 etc. <p>（事例発表区分）</p> <p>認知症介護、障がい者支援、看取り、虐待、介護予防 地域連携、医療と介護の連携、BCPの策定、人材確保、経営改善 etc.</p>
--

(2) 事例発表の表彰

下記の評価項目（予定）にて採点を行い、会長賞等を選定し即日発表いたします。
発表及び資料作成の参考にしてください。

	内 容
評価項目	①事例内容（取り組みの課題設定・構成等）がわかりやすい。
	②資料が見易い。
	③発表が聞きやすい。
	④参加者が自分の事業所で実践したいと思わせる事例である。
	⑤事業所の規模等に左右されず、実践することが可能な事例である。

表彰内容（予定）

- 会長賞・講師特別賞（各1発表）～賞状・賞金3万円
- 奨励賞（その他の発表）～賞状・賞金1万円

11. お問い合わせ先

【北海道ホームヘルプサービス協議会 事務局】

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 2階

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課（担当：中澤、岡崎）

T E L : 011-241-3977 F A X : 011-271-3956 Email : d-homehelp@dosyakyo.or.jp

HP : <http://www.do-homehelp.jp/>